

陳 情 文 書 表

<p>受 理 番 号 ・ 受 理 年 月 日 及 び 件 名</p>	<p>陳情第186号（8. 3. 10） 北区長尾町宅原での済生会兵庫県病院と三田市民病院の統合病院 の建設中止を求める陳情</p>
<p>陳 情 の 要 旨</p>	<p>1. 病院予定地は、開発を抑制すべき市街化調整区域にあり、自然や 緑をなくす計画であり巨大な病院建設地としてふさわしくない。 現予定地での開発計画は中止すること</p> <p>2. 神戸市長が三田市に出した「環境影響評価事前配慮書についての 意見書」に対する対応を全面的に履行できないならば、開発を許 可しないこと</p>
<p>陳 情 者 の 住 所 及 び 氏 名</p>	<p>神戸市北区 済生会兵庫県病院の存続・充実を求める会 代表 浜本 宏 その他署名者あり(申告数717筆)</p>
<p>送 付 委 員 会</p>	<p>福祉環境委員会</p>

2026年3月10日

神戸市北区

済生会兵庫県病院の存続・充実を求める会

代表 浜本 宏

電話

北区長尾町宅原での済生会兵庫県病院と三田市民病院の統合病院の建設中止を  
求める陳情

陳情趣旨

現在、神戸市と三田市は済生会兵庫県病院と三田市民病院の統合病院を北区長尾町宅原の地域約6.4ヘクタールを改変して病院を建設する予定で、地盤調査などを行っています。

しかし、この地域は田畑が広がる素晴らしい景観のところであり、神戸市民の財産ともいべき場所です。神戸市環境影響評価審査会でも、「既存の自然生態系の大部分が消失することとなることから、周辺地域の環境のほか、特に本事業実施区域に生息・生育している動植物に配慮した計画にする必要がある」と意見を述べられています。神戸市長も同様の意見書を三田市に対して出されています。

その中で、特に個別的事項では、騒音、振動、水質、植物、動物、生態系、景観、地球温暖化などについて多面的に事業者に対して具体的に検討すべきことを意見されています。

この地域は、市街化調整区域であり、人と自然の共生ゾーン条例の指定区域でもあり、基本的に開発は認められていません。この地域の自然を壊しコンクリートの巨大な建物をつくることは、地球温暖化対策に対しても逆行することになります。

北神地域の住民は、自然地の大幅な改変を行うこの病院建設計画を中止していただくよう切に願うものです。

陳情事項

- 1、病院予定地は、開発を抑制すべき市街化調整区域にあり、自然や緑をなくす計画であり巨大な病院建設地としてふさわしくない。現予定地での開発計画は中止すること
- 2、神戸市長が三田市に出した「環境影響評価事前配慮書についての意見書」に対する対応を全面的に履行できないならば、開発を許可しないこと

氏 名	住 所

署名提出あり:申告数 717 筆